

新型コロナウイルスで新たな対応

1月27日、国は『新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針』の一部変更を行い、対応策で大きく舵を切りました。これにより「5類」への移行方針の日程も明らかにされ、市の各施設利用基準も2月1日から変更となりました。

市の施設利用では、『大きな声を出す、または歌う、体操、ダンスなど、体を動かす利用は定員の半分近くに制限していましたが、定員まで可能とします。』と変更されました。

センターの多目的室及び会議室の利用については、市のルールを準用し、下記の人数まで利用可能とします。しかしながら、『大きな声を出す、または歌う、体操など』は、未だ高齢者の感染が多い状況が続いていることから、事務所内での感染リスクを軽くするため、**当分の間はこれまで通り不可**とします。事務所内で万一職員が感染すれば、配分金の支払いや多くの事務に支障をきたすこととなります。それらを防ぐための措置であることをご理解願います。

- 多目的室 **45名**
- 2階会議室 **18名**

個々の感染対策であるマスク着用や『三密を避ける』などは、これまでどおりです。(理事会)

西宮北口で『出前入会説明会』

兵庫県民にとってはメモリアルデーでもある1月17日、西宮北口の中央公民館にて『出前入会説明会』を開催しました。



年末にセンターのPR紙「翔アップ」を全戸配布した効果もあり、参加申込みの電話が多く、当日の参加者は35名を超え、公民館の机が足りず椅子のみの参加者も出る盛況ぶりでした。

先輩会員の就業体験談は、笑いも交え聴きやすく、質問が途絶えない説明会でした。(会員増強委員会)

「交通安全・防犯講座」開催

(鳴尾地区)



1月20日、『鳴尾地区交通安全・防犯講座』を開催しました。

参加者は22名で、甲子園警察署の警部補及び交通安全担当署員2名の方々に講義をしていただきました。

「オレオレ詐欺」をはじめ多様化する「特殊詐欺の現状及び撃退法」や、「自転車に関する交通安全対策」についての講義を受けました。

「特殊詐欺」は西宮市で昨年117件、2億円(兵庫県では958件、15億2,600万円)の被害が発生したとのこと。昨年の甲子園警察署管内での自転車事故では、156件の人身事故(うち死者4名)、171名の負傷者(うち重傷者18名)が発生したそうです。

自分自身の身や財産を守るためには、日頃のより賢明な対応が必要だと感じました。

(鳴尾地区リーダー)

「清掃業務交流会」開催！

1月18日、中市民館で清掃就業中の会員さんと興味はあるが、まだ就業に迷っておられる会員さんが集う『清掃業務交流会』が参加者8名で開催されました。

第1部は、ヤクルト販売(株)広報課の方による「フレイル予防」の講座で、楽しく、ためになる内容でした。第2部の交流会では、日頃の悩みを話し合い、言いたかったことが話せ、気持ちがすっきりされたのではないのでしょうか。

提出いただいたアンケート結果では、全員が「交流会に出席して良かった」と。そのうち3名が「大いに有意義であった」と書いてくださいました。この交流会で、新たに1名が就業に就かれ、活気に満ちた、実りある交流会でした。

(会員増強委員会)

1月末の事業実績

※()は昨年比

- 会員数：2,279人(+13人)
- 事業高累計(含派遣)：580,494千円(-34,769千円)
- 就業実人員(含派遣)：1,726人(-14人)

センター無事故継続日数

- 就業中：56日
- 就業途上：9日
- (2023年1月31日現在)



●安全・適正委員会からのお知らせ●

シルバーの重点テーマは「健康」と「安全」

健康

★注意続行!!

新型コロナ、インフルエンザ

全国的には、感染者は減少傾向のようですが、シルバーの会員にも「感染者」が出ています。油断せず注意して、日々をお過ごしください。

安全

死亡事故の6割が頭部損傷です。自転車でもヘルメットを着用しましょう。高齢者の自転車転倒事故が増えています。くれぐれも気をつけましょう。

<1月の傷害事故は1件>

★就業を終え、自転車に乗ろうとした時、転倒。なぜ転倒したか記憶が定かではない。全身打撲、大腿骨骨折で入院中。

(安全・適正委員会)

<事務局からのお知らせ>

●令和5年度「会費納入」のお願い

令和5年度の会費納入ハガキ(コンビニエンスストア用)を2月中に発送します。

3月末までにコンビニエンスストア店頭にてお収めください。また、昨年度、ゆうちょ銀行(郵便局)にてお納めの会員には、ゆうちょ銀行払込書を送ります。現金での収納は一切お受けできません。あらかじめご了承ください。

会費納入の確認がとれましたら、令和5年度の「会員証」を送付いたします。(総務課)

●「会員証写真」の撮り直しについて

ずいぶん前の写真なので、今の姿に撮り直しをしたいという方は、事務局に申し出てください。写真を一新して、あらたな気持ちで令和5年度の実業に臨みましょう。(総務課)

●センターの『HP』が新しくなりました!

昨年末から『HP』を一新しましたので、ご感想をお寄せください。まだ、ご覧になっていない方はぜひご覧ください。(広報委員会)

西宮市シルバー人材センター



事務局からのお願い

●ともに助け合う精神で、納得のいく就業体制に!

コロナにもインフルエンザにも負けず、就業に頑張っておられる会員の皆さまに感謝申し上げます。

複数会員でローテーションを組まれているグループのお世話役の方には、日々ご苦勞をおかけしているところです。

グループの会員から、「出勤日数が平等でない」、「私の遅番の回数が多い」、「公平になっていない」などの声が聞かれることがあります。

センターの理念である「協働、共助」にあるように、ともに助け合う精神でなければなりません。

グループ会員同士が公平に就業できるよう、納得できるまで話し合ってください。どうしても話し合いがつかない場合は事務局担当者に相談ください。

会員みんなが仲良く、納得のいく笑顔のある就業場所にしてください。発注者もそんなシルバーを望まれています。(事務局事業課)

『健康マージャン講座』受講者募集!!

「楽しく、ためになる」をモットーに頭の体操、『健康マージャン講座』を初心者、未経験者を対象に実施します。3月27日(月)から6回シリーズで広田山荘にて。詳細は同封のチラシをご参照ください。(イベント推進委員会)

西宮の文学散歩②

葭原橋(あしはらばし)

村上春樹作品に登場



夙川は、文学作品に登場することの多かった我が街「西宮」を代表する川です。河口から二つ目の小さな橋、「葭原橋(あしはらばし)」は、村上春樹の作品『ランゲルハンス島の午後』のモデルとなっている橋として有名で、「古い石の橋」として描かれています。

小学校から中学校にかけて西宮で暮らした村上春樹の作品には、多くの西宮の情景が見られます。(広報委員会)